

質問順位は、議会の申し合わせにより決定しています。なお、紙面は要約してありますので、詳しくは2月下旬に配置予定の会議録または市議会ホームページをご覧ください。

一般質問

登壇者と通告項目

野口 義雄（清風会）

根本市長の政治姿勢と行政施策

小倉 妙子（公明党）

入札のあり方、国民健康保険税、医療費助成制度、学校でのいじめ問題、AED自動体外式除細動器の設置

石原 義雄（民主連合）

市内自主防災組織、川間駅前広場南口ロータリーの改善策、道路行政、子育て支援カード事業スタート

中村 利久（市政クラブ）

土木行政、教育行政

松本 睦男（日本共産党野田市議団）

市長の政治姿勢、総合公園前の歩道整備、中心市街地活性化対策、排水対策

岡田 早和子（市民ネットワーク）

教育行政、学童保育

長南 博邦（新社会党）

公契約制度・リビングウエイジ制度・再任用、マニフェスト、国保行政、道路行政

小俣 文宣（清風会）

消防行政、街づくり、事業契約の公表

木村 たか子（公明党）

乳幼児健診、発達障害児の教育支援及びうつ病、避難所及び避難所施設・防災機能の整備、福祉施設、納税

金子 博美（日本共産党野田市議団）

（仮称）リサイクルセンターの建設、保育行政、学校給食、後期高齢者医療、通学路の安全対策

中井 洋子（市民ネットワーク）

リサイクルセンター建設、公共下水道のあり方、連結決算の導入と財政説明、ホームページ管理運営

千久田 祐子（日本共産党野田市議団）

少子化対策、教育行政、保健予防行政、入札のあり方、土木行政

野田市長選挙

五期目の出馬は

野口 義雄
議員

■質問

市長の任期が五期というのは、長いという感想を持つ市民もいる。その一方、市長は根本市長しかないという声も多数聞かれる。そういう中で、五期目となると市長自身にとっても集大成であろうと思うが、今までの実績を踏まえて五期目出馬の意向について伺いたい。

□答弁

多選の問題については、いろいろな議論があることは承知している。一期ごとに選挙というフィーターの中で有権者のチェッ

クを受けるものであり、長い短いという問題ではなくこれまでの実績と政策を判断し、自分たちの考え方を

実現していくためにふさわしいかどうかを判断していただくことになると思う。五期目については、公約で

いまだ実現していないものや着手できていないもの、さらに、関宿町との合併で

約束した本当に合併してよかったと思えるまちづくりを実現していくために、い

安全で安心な学校施設へ AEDの設置と講習を

小倉 妙子
議員

■質問

小中学校へ通う子供の保護者から各小中学校へAEDを設置し、講習を行ってほしいとの相談をい

ただいた。登校して急に体調が悪くなったときや体育授業、部活動、スポーツなど、救命処置が必要な場合を勘案して、定期的に各小中学校で先生方や児童生徒、保護者を対象にAEDの講習を行えば、より安全で安心な学校施設になると考えるが、設置や講習に対する当局の見解をお聞きたい。

□答弁

市内小中学校へのAEDの設置状況は、全三十一校のうち中学校二校へは寄附により設置済みであり、残り二十九校については来年度以降中学校を優先に、順次設置する予定である。講習については、市内小中学生

を対象に平成十七年度より全生徒が在籍中に一回は受講できるように応急手当て講習会を実施しており、その中でAEDの使用方法を説明している。保護者には、家庭教育学級等、学校行事で多くの保護者が集まる機会に要望があれば講習会を実施していきたい。



AED（木間ヶ瀬中学校）

AEDとは、心臓に電気ショックを与えて小刻な震えを止めて正常なリズムに戻すための機器。自動体外式除細動器と書く。

石原 義雄
議員

川間駅南口のロータリー 混雑改善策は

■質問 川間駅南口のロータリーは、まめバスを初め西武台中高生、中里工業団地各企業、USSなどの送

迎バスと通勤客の送迎の車が重なり朝夕は大変混雑している。中央の花壇として整備されている島状の部分を変更にすると、乗用車約十台が駐車でき、広場全体がより有効に使用できると考えるが、当局の見解を伺いたい。

□答弁 川間駅南口の駅前広場にある島部分は、交通動線の単純化と円滑な処理を目的として必ず設置しなければならないものである。この部分を撤去して駐車スペースを移動することにより、駅に近い部分を車両三台分通過可能な幅にしても三台が並列で停車する可能性が高くなり、混雑の解消

にならないばかりか駅に向かう人が道路を横断することになり、危険性が增大することになる。当面はロータリー東側の違法駐車を警察と十分協議を行う中でなくしていくと同時に駅正面に二列に並列で停車させないようにしていくことを考えている。



川間駅南口のロータリー

梅郷西駅前線

早期供用開始を

久利 議員
中村

■質問 梅郷西駅前線は土地開発公社などを利用して一日も早く用地を取得し、整備するのが一番の得策ではないかと考える。市政一般報告では梅郷西駅前線二工区は現在道路改良工事を行っており、平成二十年度当初に一部開通する見込みとあるが、進捗状況を伺いたい。

□答弁 梅郷駅西口の駅前広場から主要地方道松戸野田線までの延長約一二三メートルの暫定供用している部分については、近々幅

十六メートルの完成形に向けて工事に着手し、年度内に供用開始をしたい。都市計画道路山崎吉春線までの延長七四メートルについては、事業区間全体を三つの工区に分け、事業効果の高い南部梅郷公民館南側の二工区三三メートルを地域の利便性を考慮して先に供用を開始させるため、現在一部の道路改良工事を実施している。工事は順調に進んでおり、二十年度当初には二工区の供用開始ができる見込みである。

総合公園前の歩道

整備計画は

男睦 議員
松本

指すとの言葉にふさわしい歩道に整備すべきと考えるが見解を伺いたい。

は通行できない箇所があるため、清水公園駅からは沼端団地内を抜け陸上競技場

□答弁 清水公園駅前線から体育館までの歩道部分には、桜の木があり車いすで

周辺道路を利用し、野球場前駐車場まで誘導したい。しかし、駐車場前の歩道に

も桜の木が四本あり車いすでの通行は困難となるため、駐車場内ののり部分に、国体期間中だけの歩道整備が可能か検討したい。また、香橋側の駐車場からはふだんでも水生植物園側を通っており、車いすの方も水生植物園内のサイクリングコースの利用が可能と考えている。



総合公園陸上競技場前歩道



校内研究会

■質問 今回の学力テストは、実施から半年もたつて答案用紙は返さず、子供に對してコメントもない調査結果だけの返却であり、文科省の言う学習意欲につながらないと考えるが見解を伺いたい。また、六月議会では来年度も実施するということだったが、現場の教員の意見を聞いたり、教育

委員会会議で話し合われたのかお聞きしたい。
□答弁 全国学力・学習状況調査について、十月二

に調査結果検討委員会を設置して結果の分析を行い、活用のための方策について検討している。児童生徒については自分の弱点を知り、各学校においては指導方法

の改善につなげ児童生徒の実態に合った学力向上策に努めていきたいと考えている。現場の教員の意見については、特に聞いていないが、教育委員へは、逐次、経過や参加の目的、趣旨について説明しており、教育委員会として全国学力・学習状況調査への参加を決定している。

シルバー人材センターへの委託 市の法的認識は

博議員 長南

■質問 学校業務員は学校管理者等からの指示なしでは仕事ができないため、シルバー人材センターがその業務につくことは、請負の形式をとった派遣となり法律違反になると考える。野田市では、学校を初め公共施設の職員を次々とシルバー人材センターに頼っているが、法的にどのような認識をしているのか見解を伺いたい。

との請負契約に基づくものと考えている。千葉労働局に確認したところ、シルバー人材センターへの用務員業務の委託はできるが、委託者の指揮、命令なしで受託者が業務を遂行できることを契約において明確にしておくことが重要であり、できるだけ詳細に規定しておくことが望ましいと指導を受けた。今後は、委託している全業務について、仕様の規定の見直しを行い、誤解を受けないよう整備したいと考えている。

近代化産業遺産群 生かしたまちづくりを

小俣 文宣
議員

■質問 経済産業省により近代化産業遺産群三十三に取り上げられた産業遺産が野田市にあると聞きうれし

い限りである。市内には産業遺産がたくさんあると思うが、どのくらい取り上げられたのか伺いたい。また、これらを生かしたまちづくりをどのように考えているのかお聞きしたい。
□答弁 産業遺産として指定されたのは、市民会館、興風会館、しょうゆ工場群、春風館道場など十四カ所である。このような文化財を活用した事業として、マイロードのの基本計画に基づき標柱や案内板の設置を進めており、むらさきの里野田ガイドの会で産業遺産についても説明していただくことになると考えている。また、今回の野田の産業遺産の



利根運河

指定では江戸川筋、利根川筋を通じた醸造関連ということで舟運が絡んでおり上河岸、下河岸のほかに利根運河も指定されている。利根運河については、研究会を始める中で、産業遺産としてクローズアップさせていきたいと考えている。

一般質問

木村たか子
議員

避難所となる学校施設 防災機能の整備状況は

■質問 学校施設は災害時に防災拠点となる公共施設の約六割を占め、避難所として重要な役割を担うこと

が求められている。しかし、避難所に指定されている全国の公立学校施設は防災機能を十分に備えていないと思うが、野田市の現状を伺いたい。

■答弁 食料や飲料水などの災害救援物資については、市役所、いちいのホールなど市内十カ所の公共施設の防災倉庫に備蓄しており、そこから各避難所に配送することになる。さらに飲料水については、上花輪・東金野井・木間ヶ瀬の各浄水場、中根・桐ヶ作の各配水場、北千葉広域水道企業団の花井・中里の各中継ポンプ場で確保されている。停電時の対応について



防災倉庫（南コミュニティセンター）

は、市内の各防災倉庫に発電機十八台を配備しており、さらに、各浄配水場には、停電時でも稼働できるように自家発電設備を整備している。また、避難所となる学校施設については、耐震性の確保を計画的に進めていくために耐震診断を早急に行いたい。

リサイクルセンター建設 PFI導入ありきでは

金子博美
議員

■質問 リサイクルセンター整備基本計画は、PFIの導入ありきでつくられたものだと思う。市の一般会計、特別会計の地方債残高が七五〇億円を上回り財政を圧迫する状況にある中、これまでの公設公営による事業と設計、建設、運営まで一括して行えるPFIをコストのみで比較すると、PFIに軍配が上がるのは当然だと思うが市長の見解を伺いたい。

■答弁 新不燃物処理施設の整備基本計画の策定では、選択肢として新しい事業主体のPFIも含めた調査を行い、従来の建設方式とPFIによる建設を比較検討した結果PFIを選定したものであり、決してPFIありきではない。厳しい財政状況の中で、よりよいサービスをより安い経費でどう提供していくかというとき、ごみ処理については、市が環境面に対する責任を持ち安心して提供できるのであれば、民間委託をしていくことは自然の流れだと思っている。

■質問 これまでの公共下水道事業は、財政に多大な負担を与え自治体財政の大幅赤字の原因となることから、国は地域の特性や既存ストックを有効に活用したコンパクトシティを目指した手法に変えていく必要があると、新たな事業の方向を示した。そこで、地域のコミュニティプラントや

合併処理浄化槽を含めた下水道計画に転換すべき時期と思うが見解を伺いたい。

地域に合わせた下水処理 今後の検討は

中井洋子
議員

■答弁 コミュニティプラントや合併処理浄化槽では、東京湾で発生する赤潮

るには、新たにミニ下水処理場を多数整備する必要がある、地域の方々の同意や

用地の確保、発生する汚泥の処理等さまざまな課題が出てくる。さらに、三次処理ができるコミュニティプラントを整備するには、費用が数億円かかるため、これを整備することは極めて現実的ではないと思っており、最終的には公共下水道に切りかえる計画にしている。



江戸川第二終末処理場

PFIとは、民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設等の設置や維持管理などを行う公共事業の手法
コミュニティプラントとは、公的機関や民間開発業者の開発行為による住宅団地等に設置される汚水処理施設

議会を傍聴してみませんか

傍聴を希望する方は、本会議当日、市役所議会棟（低層棟）5階の傍聴受付までお越しください。傍聴受付票に住所、氏名、年齢を記入していただければ傍聴できます。定員は74人です。

傍聴席には、車いす専用スペースや手話通訳者席が設けられています。ご利用を希望される方は事前に議会事務局までお申し出ください。



傍聴席

会議録をご覧ください

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は紙面の都合により要約してありますので、詳しくは会議録をご覧ください。会議録は次の場所で閲覧できます。なお、12月定例会の会議録は2月下旬ごろ配置される予定です。

- | | |
|----------------------|---------|
| ◇興風、南、北、せきやどの各図書館 | ◇市内各公民館 |
| ◇谷吉会館、七光台会館、島会館、関宿会館 | ◇議会資料室 |
| ◇情報公開コーナー（市役所総務課内） | |

会議録は市議会のホームページでも、ご覧いただけますので、ご利用ください。



県道我孫子関宿線（木間ヶ瀬小前）

■質問 去る十一月十七日午前七時過ぎ木間ヶ瀬小学校前の県道我孫子関宿線で車同士の事故があった。この日は土曜日で通行人はいなかったが、平日であれば登校の時間帯であり、子供たちが巻き込まれたかもしれない。ここは、合併前から歩道のない危険な道路と指摘し、県に対し整備促進を

求めてきたが、今後の見通しについて伺いたい。
□答弁 現在は、第一期事業

県道我孫子関宿線 整備の見通しは

千久田祐子
議員

として木間ヶ瀬字大山地先から木間ヶ瀬小学校手前までの区間の整備が進められ

第二工区に分け、第一工区は約五十メートルの区間を除きほぼ完成している。今

ている。この事業期間は平成五年から平成二十年の予定であり、さらに第二工区・

年度は、第二工区の木間ヶ瀬小学校付近交差点の元ガソリンスタンド跡地から市道九三〇八二号線まで約六十メートルの歩道工事に近々着手する予定と伺っている。来年度は、木間ヶ瀬小学校方面に用地買収を順次進めていく計画と伺っており、今後も早期完成を県に強く要望していきたい。

請願・陳情の案内／定例会日誌など

請願・陳情をされる方へ

皆さんの意見や要望を市政に反映させる方法として、請願や陳情があります。

提出にあたっては次のことにご注意ください。

- 受付は随時行っていますが、審査は定例会開催月の前月末日（前月末日が休日の場合はその翌日）までに提出されたものについて行います。

3月定例会は、2月29日までに提出されたものが審査されます。その後に提出されたものは、次の定例会で審査されます。

- 請願書・陳情書には趣旨と項目、提出年月日、住所、氏名（団体の場合は名称と代表者名）を記載し、押印したものを市議会議長あてに提出してください。請願書には紹介議員の署名が必要です。

提出に際しては、事前に議会事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】04-7125-1111（内線3979）

書式例

（請願、陳情しようとする件名）
○○○請願（陳情）

紹介議員 ○○○○（陳情は不要）
請願（陳情）趣旨

請願（陳情）項目

平成○○年○月○日

野田市議会議長 ○○○○様

請願（陳情）者

住所 ○○○○○○

氏名 ○○○○印

— 12月定例会日誌 —

- 11月27日 議会運営委員会
12月 3日 本会議開会（会期の決定、議案上程、市政一般報告）
11日 議会運営委員会、本会議（議案質疑、委員会付託）
12日 }
13日 } 本会議（一般質問）
14日 }
17日 議会運営委員会、文教福祉委員会、建設委員会
18日 総務委員会、環境経済委員会
21日 議会運営委員会、建設委員会、本会議（委員長報告、質疑、討論、採決）、閉会

市議会ホームページをご利用ください

市議会ホームページでは、平成4年からの本会議会議録や一般質問の通告項目などが閲覧できます。また、平成18年6月定例会からの委員会会議録も閲覧できます。



ホームページアドレス
<http://www.gikai-nodacity.jp>